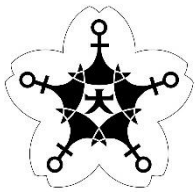


学校教育目標「一人ひとりが生き生きと輝き、知・徳・体の調和のとれた自立した子の育成」



大積小だより

愛・アイデア・アクション!

令和7年5月20日

第8号

北九州市立大積小学校

校長 古澤 律子

電話 341-8296

こどもが主役の学校 ～当事者意識を高めて、意見が言えるこども～

先日のことです。6年生が、校長室を訪ねてきました。「雨の日ハッピープロジェクト」を行いたいということでした。感心したのは、全校に伝える「放送原稿」まで書いてきたことです。昨年度、代表委員会で話し合っただけで決めたプロジェクトを参考に、今度は自分たちが先頭になって実施しようということでした。この行動力が素晴らしいと思うとともに、これまでの先生方の指導や関わりがそうさせているのだと嬉しくなりました。大積小学校では、今年度も子どもたちの意見をたくさん聞きながら、6年生を中心にプロジェクトを行っていく予定です。

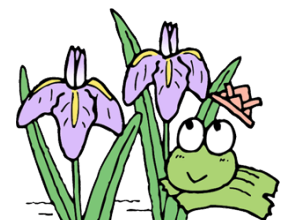
ところで、私が担任として授業をしていた頃、子どもたちに「先生、今日の勉強は何をするのですか。」と聞かれて、(自分に)がっかりしていたことを思い出します。聞いてくる子どもがよくないわけではなく、むしろ意欲的な子どもだったと思うのですが、「先生は何を教えてくれるのだろうか」という受け身の姿勢が、先述の言葉となっているわけです。今考えると、子どもたちに見通しをもたせることができていなかったことや、自ら考えさせていなかったことによるものです。VUCA(ブーカ)と言われる予測困難で不確実な時代を生き抜いていかなければならない子どもたちの「学び」も「学び方」も今、大きく変わろうとしています。いわゆる「学びの転換」です。私たちは、個別最適で協働的な学びをどのように創っていくのか、日々研究しています。

同時に、「こどもまんなか」社会を学校教育でどのように実現していくのかも私たちに課された問題です。「こどもが主役の学校」とは、子どもが学級や学校、ひいては地域を創る一員としての当事者意識を高め、自分の意見が言えること、そして行動に移すことができるようになることではないかと考えます。そのような子どもの育成を目指したいと思っています。



大積小学校 スクールプラン③

業務改善「教職員のウェルビーイング」に関すること
目標:働きやすく、働きがいのある職場づくり



指標:【教職員アンケート】

- ◆「大積小学校では、心理的安全性を感じる。」について肯定的な回答をした教職員の割合 <80%以上>
 - ・DXによる時間効率化を図ります。
 - ・教職員での情報共有に努めます。
- ◆「大積小働き方改革七か条」を実践できている。」について肯定的な回答をした教職員の割合 <70%以上>
 - ・教職員それぞれのよさや得意なことを生かし、学校運営に参画します。



3年生～6年生 総合的な学習の時間「進め 大積探検隊！」

今年度の総合的な学習（一部）について、お知らせします。

◆「進め 大積探検隊！」6月～12月 月に2時間程度（全12時間）

「総合的な学習の時間」は、3年生から6年生で学習する探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目指しています。

総合的な学習の時間の年間授業時数70時間（週当たり2時間）のうち、12時間程度を、今年度は異学年で協働的に学習を進める予定です。

「進め 大積探検隊！」として、課題別グループを編成し、課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現といった探究的な学習を行います。この学習を通して、より主体的に学習に取り組む態度、自己調整しながら粘り強く学習する態度を身に付けること、多様な考え方に触れながら思考を広げたり深めたりできるようになってほしいと考えています。大積小学校や大積のまちなどが題材となりますので、保護者の皆様にもインタビュー等でご協力いただくことがあるかもしれません。その際は、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。



【探究の例】

地域の歴史、自然、文化、インフラ、教育など

「こんなまちにしたい」など、子どもたちの発想を生かして、学習することを目指します。

すすめ おおつみ たんけんたい！

この勉強のゴールは



- ◆自分たちで、勉強を進めていけるようになること
- ◆進んでチャレンジできるようになること（失敗は、せいこうのもと！）
- ◆大積小や大積小のまちを自分たちのアイデアですてきなところにする

発見！わたしのよさ・友達のよさ

〇〇さんは、よくわらって、おもしろい。（4年生）

わたしのよいところ：相手の目を見て、ていねいにあいさつができる。（4年生）

わたしのよいところ：さいごまであきらめないところ（2年生）

わたしのよいところ：ママのお手伝いをするとところ（2年生）

わたしのよいところ：人にやさしいところ。お母さんからそう言われるから（6年生）

〇〇さんのしせいがいいです。そして、けんこうかんさつをするとき、元気な声でいうところがいいです。（2年生）

〇〇さんが、ちゃんと話をきいてくれます。わたしも、泣いている人がいたら、話をききたいです。（3年生）

同学年のともだちの中に、勉強熱心で、他人に「優しく接し、とても明るい人がある。自分は、そんな明るい友達にあがれて、そんな存在になりたいと思った。（6年生）

ばくが一人でいて、さびしかった時、〇〇さんが、「いっしょにあそぼう」と言ってくれました。（2年生）

きょう、タイピングをしていたら、〇〇さんが教えてくれました。それがすごくうれしかったです。（2年生）

ともだちが、ひみつをまもってくれるところがよかったです。（3年生）

きのう、手のゆびをけがしていたから、名ふだを〇〇さんがはずしてくれました。（2年生）

大積小学校スクールプランの重点目標 2 は、「互いのよさを認め合い、よりよい自分を目指す子どもの育成」です。1年間継続して互いのよさに目を向けていけるよう価値付けたいと思います。毎週放送する「大積にこにこニュース」でも、子どもたちのよさを伝えていきます。